

令和 8 年度蕨市防災会議 会議録

【審議会等の名称】	蕨市防災会議
【開催日時】	令和 8 年 7 月 31 日（金）午前 10 時から
【開催場所】	蕨市役所 大会議室
【議題】	別紙「蕨市防災会議配布資料」のとおり
【公開又は非公開の別】	公 開
【非公開の場合の理由】	—
【出席者氏名】	別紙「蕨市防災会議出席者名簿」のとおり

【会議要旨】

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議 事

司 会	議事に入る前に、本日の資料について確認をお願いいたします。まず、「蕨市防災会議」と書かれた次第、次に、「審議事項 1」、「報告事項 1」、「報告事項 2」、そのほか、「蕨市防災会議委員名簿」がございます。お手元に全て配布されておりますでしょうか。 それでは、議事へ入ります。議事の進行につきましては、蕨市防災会議条例施行規則第 2 条に基づき、頼高会長に議長をお願いいたします。
会 長	それでは、規則の定めに従いましてしばし私の方で議長の役を務めさせていただきますので、御協力をお願いいたします。はじめに「蕨市防災会議の冒頭にかかわる取り決め」に基づき傍聴を認めておりますが、本日の会議に傍聴の希望者はいるでしょうか。
司 会	本日は、傍聴の方はいらっしゃいません。
会 長	わかりました。それでは早速、議題に入らせていただきます。 はじめに審議事項のうち 1 つ目の「令和 8 年度蕨市総合防災演習実施概要（案）」について」を議題といたします。事務局から説明をお願いいたします。
事務局	それでは、審議事項「令和 8 年度蕨市総合防災演習実施概要（案）」

についてご説明いたします。着座にて失礼いたします。

右上に「審議事項 1」と書いてある資料をご覧ください。

この訓練は、マグニチュード 7.3、市内における最大震度 6 強の地震の発生を想定し、本年の重点地区である北町地区を中心に、市民、自主防災組織、関係機関が合同で訓練を行い、災害対策の強化と防災意識の高揚を図るものでございます。実施日時は令和 8 年 11 月 15 日曜日の午前 9 時からで、会場は蕨市立北小学校でございます。

重点地区の参加者ですが、7 自主防災組織から 360 名程度を見込んでおります。

演習協力要請団体につきましては記載のとおりでございます。

続きまして、次ページの訓練種目のうち、主なものについて、概要をご説明いたします。

はじめに、防災行政無線一斉放送につきましては、例年、訓練開始後の午前 9 時 15 分に放送しておりましたが、実災害発生時の時系列に合わせ、8 時に前倒しして放送を行うことといたしました。

また、自主防災組織ごとに北小学校校庭へ避難する（5）住民避難訓練においては、学校へ到着した自主防災会より順次入場いただくよう変更いたします。例年と同様に、蕨市聴覚障害者協会の皆さん、蕨手話サークルの皆さん、市内中学校の生徒で構成されるワラビサポーティングスチューデントやボーイスカウト団員の皆さんにも、ご参加いただく予定となっております。

次に（11）高所救出搬送訓練では、校舎屋上から要救助者を救助することを主とした訓練で、詳細につきましては、今後、消防本部と協議してまいります。

次に（12）ドローン情報伝達訓練では、高所救出搬送訓練などの様子を、上空から動画撮影するものです。また、撮影した動画については、市民参加訓練の際にモニターを用いて確認いただく予定となっております。

次に（14）群馬県片品村との「災害時における相互応援協定 30 周年協定覚書」締結式では、今年度群馬県片品村と「災害時における相互応援協定」を締結してから 30 周年を迎えることから覚書の締結式を行う予定となっております。

次に（15）市民参加訓練では、資料にございます 5 つの訓練を、重点地区の自主防災組織の皆様などに行っていただく想定となっております。

次に（17）ライフライン応急復旧訓練につきましては、昨年度と同様に、東京ガスネットワーク株式会社様、蕨市管工事指定店組合様、埼玉県電気工事工業組合様、東京電力パワーグリッド株式会社様、NTT 東日

	本株式会社様にご参加いただきたいと考えており、訓練内容につきましては、今後調整させていただきたいと考えております。 次に（18）物資輸送訓練は、埼玉県トラック協会戸田蕨支部様のご協力により、クラッカー、ペットボトル保存水といった、市の備蓄品などを搬送する訓練です。 輸送班がグラウンド中央に物資の入った段ボールを降ろし、その後、（19）の食料配給訓練で、町会の皆様がりヤカーを利用して搬送し、参加者に物資を配付していただきます。 最後に、全消防団による（20）一斉放水訓練を実施し、訓練種目終了となります。 続きまして、展示・体験コーナーにつきましては、記載しております内容を検討しており、関係機関の皆様にご協力いただきながら、さまざまな角度から、啓発を図ることができるブースを設置したいと考えております。 最後に、演習本番までの予定についてであります。市職員向けの説明会として、「本部員会議」を10月6日の火曜日、午後1時30分にこの会場にて実施いたします。 また、関係機関の皆様に対しまして、10月16日の金曜日、午後1時30分よりこの会場において「関係機関説明会」を開催いたします。ご参加いただく訓練の詳細につきましては、説明会後の打ち合わせで最終決定させていただきたいと思っておりますが、事前調整が必要な場合もあるものと思われますので、懸案事項等ございましたら、私ども安全安心課にご連絡くださいますようお願いいたします。 説明については以上でございます。
会 長	それでは、只今の事務局からの説明につきまして、御質問あるいはご意見等がございましたら、よろしく願いいたします。 いかがでしょうか。特にございませんか、よろしいですか。 それでは特にないようでありますので、お諮りをさせていただきます。令和8年度蕨市総合防災演習実施概要の案につきましては、今説明があった通りで決定させていただくということで、御異議ございませんでしょうか。
一 同	異議なし
会 長	ありがとうございます。 それでは、御異議がないものと認め、今の説明のとおり、今年度を実施させていただきたいと思います。
会 長	では続きまして、報告事項「令和7年度の防災事業の取り組みについて」と「令和8年度の防災事業の取り組みについて」、事務局から説明をお願いします。

事務局	それでは、報告事項「防災事業の取り組みについて」ご説明いたします。令和7年度につきましては、右上に「報告事項1」と書いてある資料をご覧ください。 はじめに、「1. 自主防災組織の育成・強化」につきましては、4つの事業についてご報告いたします。 (1)「わらび防災大学校」につきましては、地域における自主防災リーダーの養成を目的に、平成28年度から実施している事業で、令和7年度は、蕨防災士会の皆様に講師をお願いし、全9回の講座と普通救命講習を実施いたしました。前年に引き続き、z o o mと現地での講義を併用しながら実施し、各回15名前後、延べ153名に受講いただきました。 次に、(2)「自主防災組織育成交付金の交付」につきましては、自主防災組織が防災資機材等を購入する費用に対して、1団体5万円を上限に交付するものであり、7年度は35団体に対し、計174万3,291円を交付しております。なお、自主防災組織の主な購入品は、保存水、非常食、発電機、ポータブル電源などとなっております。 次に、(3)「避難所運営協議会の開催」につきましては、平時より避難所運営にあたっての基本的な事項について、事前協議の場を設け、有事に備えた体制や顔の見える関係性を構築するため、令和4年度より自主防災会、指定避難所及び行政の3者による「蕨市避難所運営協議会」を開催しております。令和7年度においても、市立小・中学校10校、各コミュニティ・センター、公民館、県立蕨高等学校、福祉・児童センターを対象に実施しました。 次に、(4)「避難所運営訓練の実施」につきましては、避難所となる学校の体育館等で実施する実動訓練で、本年3月7日に蕨市立塚越小学校において実施いたしました。主な参加者は、当該小学校に避難する予定の自主防災組織の皆さま、教職員、参集する市職員等であり、2自主防災会、114名が訓練に参加いたしました。資料に、訓練項目を記載しておりますが、備蓄場所の確認と備蓄品の搬出、トイレの設置、資機材の操作確認など多岐にわたっております。 次に、「2. 災害時応援協定」につきましては、昨年5月21日に、和樂備神社と「災害時における施設開放に関する協定」を締結しました。内容といたしましては、災害時に、和樂備神社の管理する施設を一時的な避難場所として利用するものとなっております。また、本年3月24日に笑美キッチンカー協会と「災害時におけるキッチンカーによる炊き出し等の実施に関する協定」を締結しており、内容といたしましては、災害時における市民生活の早期安定を図ることを目的として実施する、炊き出しの支援などについて定めたものとなっております。
-----	---

	次に、「3. 避難所の生活環境改善事業」につきましては、国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金」を活用し、屋内用間仕切りテントを640個、簡易ベッドを100台、テント型集合トイレを10台、ラップ式トイレを40セット購入しました。 次に、「4. 防災服」につきましては、昨年度のこの会議において更新を予定している旨をご報告いたしましたが、機能性や視認性に優れたものにリニューアルしております。 次に、「5. 想定浸水深表示の更新」についてであります。想定浸水深表示とは、目にされたことがあるかと思いますが、電柱に掲示してある、最寄りの避難所の案内と、その電柱の場所が、荒川が氾濫したときに、最大で何メートル浸水するかをセットで表示したものでございます。市内100箇所に設置してございますが、こちらの掲載契約期間が終了となりましたので、町会のご意見等もうかがいながら、更新をいたしました。 次に、「6. 職員用の安否確認システムの更新」につきましては、これまで利用していたシステムのサービス終了に伴い、新たなシステムを導入しました。 次に、「7. 埼玉県防災行政無線の再整備」につきましては、埼玉県が、災害時における市町村などとの通信手段の一つとして導入している「埼玉県防災行政無線」の再整備を行い、市庁舎の屋上に設置してあるアンテナなどの通信機器を更新しました。 次に、「8. 昨年度の蕨市総合防災演習」につきましては、令和7年11月16日に、蕨市立中央小学校で実施し、町会、関係機関、来賓、職員をあわせて、937名が参加しました。
事務局	続きまして、「令和8年度の防災事業の取り組みについて」ご説明いたします。 右上に「報告事項2」と書いてある資料をご覧ください。 はじめに、「1. 自主防災組織の育成・強化」の(1) わらび防災大学校についてであります。今年度も、講座内容を一部変えて実施しているところであり、引き続き自主防災リーダーの養成に努めてまいります。 次に、(2)「自主防災組織育成交付金」につきましても、昨年度と同様に交付予定となっております。 次に、(3)「避難所運営協議会」につきましては、今年度も、指定避難所を対象に開催し、避難所運営マニュアルの内容や災害時の部屋の使用方法などについて協議する予定です。 次に、(4)「避難所運営訓練」につきましては、今年度は蕨市立南小学校での開催を予定しております。訓練内容につきましては、例年の内容をベースに、地域や避難所運営協議会で話し合われた内容を取り入れ

	たり、これまでに実施した他地区の訓練における反省点を生かしたりしながら、より実効性のある内容にしていきたいと思います。 次に、「2. 避難所の生活環境改善事業」についてですが、昨年末、国から「地域未来交付金」が示されたことから、災害時における避難生活の環境改善を図るため、本市においても、本年度は、災害対策用備品に係る予算を例年より増額し、テント型集合トイレ 12 台、簡易ベッド 120 台、LED 投光器 20 台、ポータブル蓄電池 20 台、LP ガス・ガソリン発電機 20 台、IP 無線機 25 台の整備を進める予定としております。 次に、「3. 蕨市総合防災演習」につきましては、先ほど審議事項でご説明したとおりでございます。 事務局からのご報告は以上でございます。
会 長	それでは、ただいまの事務局からの説明につきまして、御意見御質問等がございましたら、よろしくお願いいたします。
沖田消防 団長	例えば体育館に避難した場合、ただ無差別に体育館に避難させるのではなく、大きく通路を設け入口、風通しの良いところはお年寄りや障害者のスペースとするといったようなことを考えておられますか。いざ災害があつてから皆さんどいてくださいというのではなく、蕨市では体育館にこのような通路を設けますので障害者の方はこのスペース、通路はここにするということが考えられているか確認したいです。 また、テント型集合トイレを今年 12 台購入とのことですが、各地区の台数やこれまでの配備の合計数も示した方が分かりやすいと思います。 また、熊本地震では火災があつても消火活動に当たることができた人が少なかったと聞いています。いざ災害が起きた時にはあれが現実だと思います。道路が寸断されて消防自動車が行けないなどの事態がありますので、現実的なことを考えながらこの防災の取組にあたっていただければいいのではないかと思います。
会 長	ありがとうございました。 それぞれ担当から説明させていただきたいと思いますが、蕨市では避難所ごとに避難所運営マニュアルを作成し、そこで実際に避難した場合にはどこに通路や区画を設定するといった訓練をさせていただいております。 また、トイレにつきましても、新規でいくつ購入予定で、全体として備蓄量がどうなるのかということを明記してあつた方がわかりやすいといったご意見だと思います。なお、本市においては、トイレ処理セットを約 9 万個、昨年度新しく整備したラップ式トイレなど、トイレの備蓄を重点的に進めております。
事務局	会長からお話いただいたことが主なところではありますが、体育館の

	避難の通路等についてはマニュアル等にもある程度記載しています。また、先程もお話しさせていただきましたが避難所運営協議会の中でこの部屋はこういう用途で使用するという議論について今後深めていく予定です。 トイレに関してですが、合計何台あるという表示の方がわかりやすいというのはおっしゃる通りかなと思います。今回 12 台追加で購入し、合計で 32 台になるような形でございます。こちらのテント型集合トイレはテントの中に 7 つ個室ができるものでございます。既存のトイレの便座が破損していなければ、そこにトイレ処理セットをかぶせて使用することもできますが、トイレ環境の更なく改善のため、こうしたテント型集合トイレの備蓄も進めていますということを併せてお伝えできればと思います。
沖田消防 団長	可能ならば体育館のところに、避難した場合はこの体育館ではこのような原則がありますということを明記し体育館に貼っておいていただき、市民の皆さんにもお示し願えればいざというときに貼ってあるとおりますと説明しやすいと思います。そのような補助的なことを考えていただけるといいと思います。
会 長	貴重なご意見ありがとうございました。 いただいたご意見を活かして、目につく場所にここは避難所になったとき、こういうことが原則ですよというような表示も検討していきたいと思います。 ありがとうございました。
会 長	そのほかいかがでしょうか。 よろしいでしょうか。 この後も関係機関等の会議もありますので防災演習等も含めて必要なことはその場でご意見いただくか、安全安心課へお問い合わせいただければと思います。 以上で議事はすべて終了いたしましたので、議長の職を解かせていただきます。スムーズな議事進行にご協力いただき、ありがとうございます。

4. 閉 会